

市長メッセージ

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大しており、若者を中心に、全ての年代で感染者が増えています。

感染力が強いとされる変異種BA.5への置き換わりが進み、全国各地で感染が急拡大しており、更なる警戒が必要です。高梁市においても、7月に入り、連日若い年代を中心に、感染症患者が発生しています。

夏休みを迎え、人との接触の機会が増えてきます。また、帰省などにより、世代間の交流も増えてきます。

感染を防止するために、改めて感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

○体調が悪い場合は、外出を控え、医療機関を受診するようにしてください。

発熱、のどの痛み、咳など少しでも症状があった場合は、出勤や登校、外出や帰省・旅行を控え、すぐにかかりつけ医等を受診してください。

○これまでの対策と同じように、会話時のマスクの着用、手指消毒、人との距離の確保、3密の回避など、基本的な感染予防対策をおこなってください。

ただし、厚生労働省は、屋外では近距離で会話する場合を除き、マスクは不要であるとしています。十分な距離(2m以上を目安)が確保できる場合や、会話をほとんど行わない場合は、熱中症を防ぐため、マスクの着用は不要です。

○夏は冷房の使用により室内にこもりがちになりますが、3密(密閉、密集、密接)を回避するために、定期的に空気を入れ替えるなど換気を行ってください。

○咳・鼻水・発熱が38℃以上と高く、倦怠感を伴う症状が出る。こういった感染による自身の発症や重症化を守るためにも、家族、友人、高齢者など大切な方を守るためにも、早期のワクチン接種をお願いします。特に若い方の3回目接種、60歳以上や基礎疾患を有する方等の4回目接種をお願いします。

基本的な感染予防対策の徹底とともに効果が認められるワクチンを多くの方が積極的に接種することによって感染防止、感染予防に繋がると考えています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年7月20日

高梁市長 近藤 隆則